

令和 7 年度

予 算 の 概 要

教育部関係抜粋版

(事 業 編)

碧 南 市

●第6次碧南市総合計画（2021-2030）まちづくりのキャッチフレーズ

「新たな力とともに創る 笑顔と元気のみなとまち へきなん」

●持続可能な開発目標（SDGs）の詳細

SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）は、「誰一人取り残さない（leave no one behind）」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられました。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

	目標1 [貧困] あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ		目標2 [飢餓] 飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する
	目標3 [保健] あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する		目標4 [教育] すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する
	目標5 [ジェンダー] ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る		目標6 [水・衛生] すべての人々に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する
	目標7 [エネルギー] すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する		目標8 [経済成長と雇用] すべての人々のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する
	目標9 [インフラ、産業化、イノベーション] 強靱（レジリエント）なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、イノベーションの拡大を図る		目標10 [不平等] 国内および国家間の不平等を是正する
	目標11 [持続可能な都市] 都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱（レジリエント）かつ持続可能にする		目標12 [持続可能な消費と生産] 持続可能な消費と生産のパターンを確保する
	目標13 [気候変動] 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る		目標14 [海洋資源] 海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する
	目標15 [陸上資源] 陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る		目標16 [平和] 持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する
	目標17 [実施手段] 持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化		

●各事業の見出し部分の「新規」・「継続」は次のとおりです。

新規:今年度新たに予算化された事業

継続:前年度以前の当初予算又は補正予算において、予算化されたことのある事業

＝一般会計＝

款	項	目	事業名等	新規	所管部局	頁
8	4	1	衣浦港福祉協会補助事業		土木港湾課	81
8	5	1	北部産業地整備事業		都市計画課	82
8	5	2	鴻島地区土地画整理事業		都市整備課	83
8	5	3	(都) 碧南駅前線整備事業		都市計画課	84
8	5	3	名鉄北新川駅周辺整備事業		都市計画課	85
8	5	5	公園施設長寿命化対策事業		都市整備課	86
8	5	5	明石公園整備事業		都市整備課	87
8	6	1	住宅耐震化等促進事業		建築課	88
8	6	1	空家等対策事業		建築課	89
8	6	1	①新築住宅建設等促進補助事業		建築課	90
			②三世帯住宅建設等促進事業			
8	6	2	市営住宅長寿命化事業		建築課	92
9	1	1	衣浦東部広域連合分担金繰出事業		防災課	94
9	1	1	消防団管理事業（企業防災力向上研修支援補助金）		防災課	95
9	1	3	災害発生時軽減対策事業（防災士資格取得費補助金）		防災課	96
9	1	3	災害備蓄品整備事業		防災課	97
9	1	3	避難所資機材整備事業	新	防災課	98
9	1	3	防災倉庫建設事業	新	防災課	99
10	1	3	スクールカウンセラー活用事業		学校教育課	100
10	1	3	学校生活支援事業		学校教育課	101
10	1	3	少人数指導授業推進事業		学校教育課	102
10	1	3	小学校外国語活動・外国語科事業		学校教育課	103
10	1	3	学校図書館活動推進事業（司書職員）		学校教育課	104
10	1	3	中学校生徒指導対応充実事業		学校教育課	105
10	1	3	小中学校ハートフレンド派遣事業		学校教育課	106
10	1	3	日本語教育支援充実事業		学校教育課	107
10	1	3	小学校英語専科事業		学校教育課	108
10	1	3	養護教諭非常勤講師配置事業		学校教育課	109
10	1	3	小学校水泳指導推進事業	新	学校教育課	110
10	2	1	①小学校施設長寿命化事業		庶務課	111
10	3	1	②中学校施設長寿命化事業			
10	2	2	①小学校 I C T 支援員配置事業		学校教育課	112
10	3	2	②中学校 I C T 支援員配置事業			
10	5	1	文化祭実施事業		生涯学習課	113
10	5	3	歴史系企画展開催事業		文化財課	114
10	5	6	南部市民プラザ大規模改修事業		南部市民プラザ	115
10	5	9	無我苑費臨時事業		無我苑	116
10	5	10	特別展開催事業		海浜水族館	117



＝一般会計＝

款	項	目	事業名等	新規	所管部局	頁
10	5	10	水族館費臨時事業		海浜水族館	118
10	5	11	企画展開催事業		藤井達吉現代美術館	119
10	6	2	学校部活動地域移行支援事業（運動部）		学校教育課	121
10	6	2	学校部活動地域移行支援事業（文化部）		学校教育課	122
10	6	3	碧南緑地ビーチスポーツ推進事業		スポーツ課	123
10	6	3	中学校部活動支援事業		スポーツ課	124
10	6	3	アジア競技大会推進事業	新	スポーツ課	125

＝国民健康保険特別会計＝

款	項	目	事業名等	新規	所管部局	頁
4	1	1	特定健康診査事業		健康課	126
4	1	1	特定保健指導事業		健康課	127

＝介護保険特別会計（保険事業勘定）＝

款	項	目	事業名等	新規	所管部局	頁
3	2	1	筋トレルーム60運営事業		健康課	127
3	3	1	①地域包括支援センター管理事業		高齢介護課	129
			②地域包括支援センター運営委託事業			
			③地域ケア会議推進事業			
3	1	8	①認知症高齢者等個人賠償責任保険事業（一般会計）		高齢介護課	130
			②認知症伴走型支援事業（一般会計）			
3	3	2	③認知症総合支援事業			
3	4	1	④徘徊高齢者家族支援サービス事業			
			⑤認知症サポーター養成事業			

＝水道事業会計＝

款	項	目	事業名等	新規	所管部局	頁
1	1	1	第2配水場長寿命化事業		水道課	131
1	1	2				

＝下水道事業会計＝

款	項	目	事業名等	新規	所管部局	頁
1	1	1	下水道整備事業		下水道課	132

＝病院事業会計＝

款	項	目	事業名等	新規	所管部局	頁
1	1	1	病院設備更新事業		管理課	134
1	1	1	システム等更新事業		管理課	135
1	1	2	医療機器等整備事業		管理課	136

（注意） ※新規欄の「新」と事業名等のゴシック体は新規事業を示す。

所管部局（内線番号）	教育部学校教育課指導係（内線 5 1 4）	継続
事業名	スクールカウンセラー活用事業	
会計科目	一般会計 1 0 款 1 項 3 目 教育指導費	
7 年度事業費	5, 3 9 0 千円	
S D G s		

1 事業の目的

学校における友だちとの人間関係から、いじめ問題や不登校問題に至る原因の一つとして児童の発達障害の問題があげられる。専門的な知識と技能を持ったスクールカウンセラーを派遣することで、児童や保護者への相談活動や、関係教職員への的確なアドバイスを通して、いじめ問題の早期解決、不登校問題の未然防止に取り組む。

2 事業の概要

(1) 配置

全小学校に配置

(2) 勤務

年間980時間

(3) 職務

児童や保護者に対する相談活動や、教職員・心の教室相談員・スクールアシスタントへのコンサルテーションの実施

所管部局（内線番号）	教育部学校教育課指導係（内線 5 1 4）	継続
事業名	学校生活支援事業	
会計科目	一般会計 1 0 款 1 項 3 目 教育指導費	
7 年度事業費	8 4, 7 7 0 千円	
S D G s	 	

1 事業の目的

発達に困難のある子ども、身体に障害のある子どもなど特別な支援を必要とする児童生徒を対象とする。スクールアシスタントを各学校に派遣し、長期的な展望に立って、社会に出たときの自立を目指して支援し、安全・安心で充実した学校生活ができるための一助とする。

2 事業の概要

(1) スクールアシスタントの勤務

概ね週 5 日、1 日 6 時間

(2) スクールアシスタントの職務

スクールアシスタントは、校長の指揮監督の下に、概ね以下の職務を行う。

ア 心身の障害等による特別な支援を必要とする児童生徒の介助・補助・支援

イ 母語が日本語ではない児童生徒の支援

ウ 特別な支援を必要とする児童生徒が活動する学級に対し、集団の中で孤立しないように配慮する。

3 その他

平成 1 4 年度、国の緊急雇用対策事業としてスタートした事業であるが、保護者・児童の要望も強く、現在は市単独予算で実施している。

スクールアシスタントの支援方法は、徐々に手を離していき、子ども自身で解決できるような働きかけを心がけている。

令和元年 1 0 月から通訳のできるスクールアシスタントを増員し、外国籍で発達に困難のある児童生徒を言語と発達の両面から支援している。

支援を必要とする児童生徒は年々増加しており、支援体制の強化を図るため、令和 6 年度よりスクールアシスタント 4 7 名で支援を実施。

所管部局（内線番号）	教育部学校教育課指導係（内線 5 1 1）	継続
事業名	少人数指導授業推進事業	
会計科目	一般会計 1 0 款 1 項 3 目 教育指導費	
7 年度事業費	1 1， 6 7 1 千円	
S D G s		

1 事業の目的

子どもたち一人一人の能力に応じたきめ細かな授業の実践を通して、確かな学力（基礎学力）の定着を図るため、学校教育のスタート学年である小学校第1、2学年を対象に、1学級の人数が30人を越える学校について、市独自の措置として少人数指導対応非常勤講師を1人ずつ配置する。

2 事業の概要

(1) 非常勤講師の人数（見込）

5人（児童数により変動）

(2) 非常勤講師の配置校（見込）

棚尾小学校1、2年 鷺塚小学校1、2年 西端小学校1年

(3) 非常勤講師の勤務

概ね週5日、1日5時間、年間35週（800時間）

(4) 非常勤講師の資格

小学校教諭免許状の保有者

(5) 非常勤講師の職務

校長の指揮監督のもと、1、2年生の少人数指導担当教員として、学年の先生と協力して算数・国語等の少人数指導授業を行う。

3 その他

少人数指導授業は、現行の学級定員を変更することなく、特定の教科の時間について、学級を2つに分けたり、1つの学級に2人の教師が入ったりして、個に応じたきめ細かな指導を行うものであり、子どもたち一人一人の基礎学力の向上を目指すものである。

所管部局（内線番号）	教育部学校教育課指導係（内線 5 1 1）	継続
事業名	小学校外国語活動・外国語科事業	
会計科目	一般会計 1 0 款 1 項 3 目 教育指導費	
7 年度事業費	1 8， 9 2 0 千円	
S D G s		

1 事業の目的

児童が楽しみながら外国語に触れ、外国語を通して外国の文化に慣れ親しみ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲・態度を育成することを目的に、外国語指導助手（A L T）を派遣し、外国語活動授業の充実を図る。

2 事業の概要

全小学校に対して4人のA L Tを派遣し、各小学校における外国語活動の補助指導を行う。新学習指導要領実施により小学校3・4年生年間35単位時間、5・6年生年間70単位時間中35単位時間でのA L Tの活用を見込む。

3 その他

平成23年度より小学校高学年での外国語活動が必修化となり、令和2年度からは小学校（中・高学年）における外国語活動・外国語科の授業が完全実施された。

本市においては、移行措置対応のため平成30年度から各小学校へ派遣するA L Tの人数を2人から3人に増員し、子供たちがより英語に慣れ親しむことができる環境を整備し、学習指導要領の完全実施となる令和2年度からは、4人のA L Tを派遣し、授業時間数の増に対応している。

所管部局（内線番号）	教育部学校教育課指導係（内線 5 1 4）	継続
事業名	学校図書館活動推進事業（司書職員）	
会計科目	一般会計 1 0 款 1 項 3 目 教育指導費	
7 年度事業費	1 7, 1 2 2 千円	
S D G s		

1 事業の目的

国は、子どもの読書活動推進のため、平成13年に「子どもの読書活動の推進に関する法律」を定め、翌平成14年に「子ども読書活動の推進に関する基本的な計画」を策定した。

本市においては、これら国の動きを受け、すべての子どもが自主的に読書活動を行うことができる環境を整備することを目的とし、平成17年12月に「碧南市子ども読書活動推進計画」を策定した。現在は子どもを取り巻く状況の変化に対応しながら「第四次計画」を整備し、子どもの読書活動を推進している。学校における読書活動の推進及び図書館の貸出時間の確保、市民図書館や地域の読書ボランティアとの連携強化を図るため、全小学校に1人の司書職員を配置した。中学校については、平成23年度より巡回方式による司書職員の配置を行っている。

2 事業の概要

(1) 配置人数

小学校7校に各校1人、中学校5校に1人（5校巡回）、計8人

(2) 勤務

週5日、1日6時間、年間34週（1,020時間）

(3) 職務

ア 学校図書館の環境整備を行う。

イ 学校図書館の整理及び蔵書の管理を行う。

ウ 司書教諭と連携し、学校図書館の利用指導、読書指導、授業における学習活動の支援を行う。

エ 学校図書館にいて、貸し出しや図書相談活動（リファレンス）を行う。

オ 地域のボランティアとの連携とその活動調整を図る。

カ 学校図書館の活性化のため、碧南市民図書館との連携を図る。

キ 碧南市教育委員会及び各学校の依頼する学校図書館に関する研修会に参加する。

所管部局（内線番号）	教育部学校教育課指導係（内線 5 1 4）	継続
事業名	中学校生徒指導対応充実事業	
会計科目	一般会計 1 0 款 1 項 3 目 教育指導費	
7 年度事業費 （内は特定財源額）	2 4， 4 4 7 千円 （県 1 0， 9 9 5 千円）	
S D G s	4 質の高い教育を みんなに  8 働きがいも 経済成長も 	

1 事業の目的

中学校において生徒指導上、特別な注意が必要な生徒に対し、学校生活を円滑に営むための指導を行うため、生徒指導対応非常勤講師を配置し、問題行動の予防や解決を図る。加配した講師が授業を担当し、生徒指導主事等の授業時間数を軽減することにより、問題発生時に生徒指導主事等が早期対応できるようにする。

また、愛知県のラーケーションの日モデル事業受託事業費を活用し、本事業における勤務日を拡大することで、教職員の業務の負担軽減につなげる。

2 事業の概要

(1) 配置人数

全中学校に各 1 人配置、計 5 人

(2) 勤務

週 5 日、1 日 5 時間、年間 4 2 週（1, 0 5 0 時間）

(3) 職務

学校行事等における教育活動の補助及び生徒の集団生活への適応指導の補助等

3 その他

中学生は思春期を迎え、心と体のバランスが崩れる時期であり、家庭環境に恵まれなかったり、学校での生徒同士のコミュニケーションがうまく取れなかったりといった理由により問題行動を起こし、非行行為につながっていくことが多い。そのために問題をもつ生徒に関わったり、担任をバックアップしたりする教師がいることで生徒指導の充実を図ることができる。

所管部局（内線番号）	教育部学校教育課指導係（内線 5 1 4）	継続
事業名	小中学校ハートフレンド派遣事業	
会計科目	一般会計 1 0 款 1 項 3 目 教育指導費	
7 年度事業費	2, 6 1 0 千円	
S D G s		

1 事業の目的

学校における友だちとの人間関係や家庭環境からのいじめ問題や不登校問題といった問題を抱える子どもたちに、教員を目指す大学生等を、相談相手として派遣することで、いじめ問題や不登校問題の未然防止や早期解決を図る。

2 事業の概要

将来教員を目指し、不登校問題等に関心を持っている大学生等を、子どものための相談員「ハートフレンド」として募り、不登校児童・生徒宅を訪問して話し相手、遊び相手になり、学習の手助けを行うことにより、少しでも早く学校復帰ができるよう支援をする。また、教室に入れない児童・生徒に対して別室で、相談相手や学習の手助けなどの活動も行う。

3 その他

- (1) 小中学校の要望に応じ、約 3 0 人のハートフレンドを派遣する。毎回 2 ～ 3 時間、週に 1 ～ 2 回のペースを基本に活動を行う。
- (2) 児童生徒に年齢が近く、好意的に受け入れられている。ハートフレンドの派遣により、児童・生徒の生活状況、心理状態が好転してきた事例が多く見られることから、学校、対象児童・生徒本人や保護者からも歓迎されている。ハートフレンド本人にとっても、教員を目指している点から、将来的に貴重な経験となる。

所管部局（内線番号）	教育部学校教育課指導係（内線 5 1 4）	継続
事業名	日本語教育支援充実事業	
会計科目	一般会計 1 0 款 1 項 3 目 教育指導費	
7 年度事業費 （内は特定財源額）	1 4， 4 8 8 千円 （国庫 4， 8 2 9 千円）	
S D G s	4 質の高い教育を みんなに 10 人や国の不平等を なくそう	

1 事業の目的

日本語教育の必要な児童生徒に個人の日本語能力、学習歴、希望等をもとにして、日本の学校生活や社会生活への適応に必要な日本語教育を行うための日本語初期指導教室を委託により開設する。また、学校での日本語教育と連携を図り、個の日本語能力を高めていく。

2 事業の概要

(1) 実施体制

対象児童生徒の人数をもとに、日本語初期指導教室を開設する学区を決定し、各学期 2 教室ずつ年間 6 教室を開設する。日本語初期指導を実施するにあたり、教室の中心となって活動する日本語教育支援員を 2 人配置する。さらに必要に応じ、支援員の補助者として活動する日本語教育支援員補助者を適宜配置する。

(2) 事業の内容

- ア 日本語教育の必要な児童生徒への日本語初期指導を行う。
- イ 日本語初期指導を通して、日本の学校生活に慣れ親しむための支援を行う。
- ウ 日本語初期指導に関する教材の作成等を行う。
- エ 在籍校に定期及び随時訪問して通室している児童生徒の学習状況等について情報共有を行い、学校での日本語教育と連携を図る。
- オ 日本語教育支援員は、支援員補助者の日本語初期指導に対して、支援・助言・指導を行う。
- カ 日本語初期指導の実施状況について、教育委員会へ報告を行う。

(3) 対象児童生徒

市内の小中学校に在籍し、日本語の初期指導が必要と認められる通常学級在籍の児童生徒で、本人及び保護者が日本語初期指導教室への参加を希望する者のうち、校長が認める者。

所管部局（内線番号）	教育部学校教育課指導係（内線 5 1 1）	継続
事業名	小学校英語専科事業	
会計科目	一般会計 1 0 款 1 項 3 目 教育指導費	
7 年度事業費	1 1, 7 3 6 千円	
S D G s		

1 事業の目的

専門的できめ細やかな指導により、確かな英語の学力の定着を図るため、必要な学校に対して、小学校英語専科非常勤講師を市費で配置する。

2 事業の概要

(1) 配置人数

3 人

(2) 勤務

週 5 日、1 日 5 時間、年間 3 6 週（9 0 0 時間）

(3) 職務

小学校で外国語活動及び外国語科の授業を行う。

3 その他

県費小学校英語専科教員未配置校に英語専科非常勤講師を配置することで、市内小学校で均等に、充実した外国語教育を実施することができたため、今後も教育水準を保持するため本事業を継続する。

所管部局（内線番号）	教育部学校教育課指導係（内線 5 1 1）	継続
事業名	養護教諭非常勤講師配置事業	
会計科目	一般会計 1 0 款 1 項 3 目 教育指導費	
7 年度事業費	1 1, 1 7 6 千円	
S D G s		

1 事業の目的

大規模校（新川小学校、南中学校）に養護教諭非常勤講師を配置し、養護教諭の負担を軽減し、安心安全な学校運営を図る。

2 事業の概要

(1) 配置人数

2 人

(2) 勤務

週 5 日、概ね 1 日 5 時間、年間 3 6 週（1, 0 4 0 時間）

配置校以外の学校の応援も行う。

3 その他

現在、市内小中学校では、児童生徒数に関わらず養護教諭の配置は各校一人となっており、児童生徒数の多い学校では養護教諭にかかる負担が非常に大きい。学校での養護教諭の役割が大きくなり、業務内容も増加している。

所管部局（内線番号）	教育部学校教育課指導係（内線 5 1 4）	新規
事業名	小学校水泳指導推進事業	
会計科目	一般会計 1 0 款 1 項 3 目 教育指導費	
7 年度事業費 （内は特定財源額）	1 5 , 1 9 0 千円 （県 1 5 , 1 9 0 千円）	
SDGs	3 すべての人に 健康と福祉を  4 質の高い教育を みんなに  8 働きがいも 経済成長も 	

1 事業の目的

小学校の水泳指導は、授業を実施する教員に加え、安全管理を行う職員を配置する義務があるが、担任外の授業が空いている教員で埋めている現状である。

現在は、講師も含め対応できる教員数が足りないことや、教員は水泳指導の専門家ではないことから、水泳の授業において十分な環境を整えることが難しい。そのため、水泳の指導員が直接的に専門指導や、監視員として児童の安全のため見守りを実施することで、子どもたちに十分な学びの場所を提供するとともに、教員の負担軽減を図るため、愛知県のラーケーションの日モデル事業受託事業費を活用し、事業を実施する。

2 事業の概要

(1) 配置人数

水泳指導員 小学校に各2人配置、計14人

巡回指導員 小学校に各1人配置、計7人

(2) 勤務

水泳指導員 1人あたり240時間

巡回指導員 1人あたり100時間

所管部局（内線番号）	教育部庶務課庶務係（内線 501）	継続
事業名	①小学校施設長寿命化事業 ②中学校施設長寿命化事業	
会計科目	①一般会計 10款 2項 1目 学校管理費 ②一般会計 10款 3項 1目 学校管理費	
7年度事業費 （内は特定財源額）	①332,800千円 （国庫 54,857千円 地方債 242,700千円 その他 28,160千円） ②77,977千円 （地方債 53,300千円） 計410,777千円	
SDGs		

1 事業の目的

老朽化した小中学校施設の適正な整備を計画的に行い、施設の安全性、機能性を維持することを目的とする。

2 事業の概要

(1) 小学校施設

- ア 大浜小学校南館校舎トイレ改修工事
- イ 鷺塚小学校2棟・3棟校舎トイレ改修工事
- ウ 西端小学校北館校舎トイレ改修工事

(2) 中学校施設

- ア 東中学校旧館校舎長寿命化改修事業設計業務委託
- イ 新川中学校新館校舎トイレ改修事業設計業務委託
- ウ 南中学校本館北棟・南館・北館校舎トイレ改修事業設計業務委託
- エ 西端中学校南校舎・北校舎トイレ改修事業設計業務委託
- オ 新川中学校・南中学校屋内運動場空調設備設置事業設計業務委託

所管部局（内線番号）	教育部学校教育課指導係（内線 511）	継続
事業名	①小学校 I C T 支援員配置事業 ②中学校 I C T 支援員配置事業	
会計科目	①一般会計 10 款 2 項 2 目 教育振興費 ②一般会計 10 款 3 項 2 目 教育振興費	
7 年度事業費	① 8, 7 1 0 千円 ② 4, 4 3 0 千円 計 1 3, 1 4 0 千円	
S D G s	4 夏の思い出をみんなに 	

1 事業の目的

技術は急早に進歩しており、G I G A スクール構想によって導入された I C T 機器の活用や障害時の対応については、継続した専門的な支援が必要不可欠である。小中学校に I C T 支援員を配置することにより、プログラミング教育や G I G A スクール構想への対応、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に向けた各教科の指導における I C T 活用の促進、クラウドでの学習データ管理収集など教職員の業務負担軽減及び教育の質の向上を図ることを目的とする。

2 事業の概要

(1) I C T 教育推進業務委託

I C T 支援員を各小学校に週 1 日 6 時間、各中学校に週 1 日 4 時間派遣し、支援を行う。

ア 授業支援（機器設定、動作確認等の授業の準備支援、教材等の作成支援、機器の操作支援、機器を活用した授業提案等）

イ I C T 機器・データ管理支援（教育活動全般に係る I C T 機器の活用支援、学習者のアカウントの作成・管理・年次更新作業等）

ウ 障害対応支援（機器障害発生時の一時対応、修理手続き等）

エ ヘルプデスク機能（支援員の勤務日以外の問い合わせ対応等）

(2) 授業目的公衆送信補償金

平成 30 年度改正著作権法による「授業目的公衆送信補償金制度」が令和 3 年度に本格運用されたことにより、I C T を活用した教育を推進するために、教育機関の設置者が負担する補償金。

ア 小学校 120 円（年額）× 5 月 1 日児童数×消費税

イ 中学校 180 円（年額）× 5 月 1 日生徒数×消費税

所管部局（電話番号）	教育部生涯学習課生涯学習係（４２－３５１１）	継続
事業名	文化祭実施事業	
会計科目	一般会計 １０款 ５項 １目 社会教育総務費	
７年度事業費	１，２９８千円	
SDGs		

１ 事業の目的

市民の文化意識の向上と、地域文化・芸術の発展に寄与することを目的とする。

２ 事業の概要

（１）総合美術展（公募）

日本画、洋画、彫塑・工芸、書、写真の各部門で作品を公募し、文化祭期間中に作品展示を行うとともに、審査員による審査を経て優秀作品を決定し表彰する。

（２）芸能発表会（公募）

生涯学習活動の成果発表の機会として、芸能分野において市内や文化会館を中心に活動する団体等に参加を公募し、文化祭期間中に芸能発表会を開催する。

（３）協賛団体作品展

碧南文化協会及び市内高等学校の協力により、生け花、お茶会、俳句、高校生作品展などを期間中に実施し、文化祭を盛り上げる。

（４）体験講座及び俳句公募展の開催

碧南文化協会と協力し、俳句市民大会及び絵画等の体験会を実施し、文化・芸術に触れ合うことのできる機会を提供する。



令和６年度芸能発表会の様子



令和６年度総合美術展大賞作品

所管部局（電話番号）	教育部文化財課文化財係（４８－６６０２）	継続
事業名	歴史系企画展開催事業	
会計科目	一般会計　１０款　５項　３目　文化財保護費	
７年度事業費 （内は特定財源額）	４，５６４千円 （その他　７６１千円）	
ＳＤＧｓ	4 質の高い教育を みんなに 	

１ 事業の目的

歴史に関する調査研究の成果を、貴重な文化財等の資料を中心に企画展示することで、広く市民に公開し併せて郷土を含めた歴史の大切さを啓発することを目的とする。

２ 事業の概要

- (1) テーマ 「なが い なおかつ おさだ
「永井直勝没後４００年 長田・永井一族」
- (2) 会 期 令和７年５月２４日（土）～７月６日（日）
- (3) 場 所 碧南市藤井達吉現代美術館 展示室
- (4) 内 容 碧南が生んだ戦国武将・大名である永井直勝（１５６３－１６２５）が没してから令和７年で４００年を迎える。このことを記念し、これまであまり触れられなかった直勝を生んだ長田氏や、江戸時代の永井氏に関する歴史資料などを展示することで、主に戦国期から江戸時代にかけての一族の様子を紹介する。



〔美術館展示例：平成２４年度歴史系企画展〕

所管部局（電話番号）	教育部生涯学習課南部市民プラザ（４２－８２１１）	継続
事業名	南部市民プラザ大規模改修事業	
会計科目	一般会計　１０款　５項　６目　南部市民プラザ費	
７年度事業費	１，６００千円	
ＳＤＧｓ	4 質の高い教育を みんなに  11 住み続けられる まちづくりを 	

１ 事業の目的

平成３年に開館し、老朽化が進んでいる南部市民プラザの維持管理を適正に行い、施設の安全性、機能性を維持し、建物の長寿命化を図ることを目的とする。

２ 事業の概要

南部市民プラザ大規模改修現場監理業務委託料

南部市民プラザ大規模改修（令和８年度工事開始予定）に係る現場監理業務（３カ月分）の委託を行う。



所管部局（電話番号）	教育部文化財課哲学たいけん村無我苑 （４１－８５２２）	継続
事業名	無我苑費臨時事業	
会計科目	一般会計　１０款　５項　９目　哲学たいけん村無我苑費	
７年度事業費	１，　９　６　８千円	
ＳＤＧｓ		

１ 事業の目的

哲学たいけん村無我苑は、開苑以来３０年以上経過し施設設備の老朽化が進んでいる。
来苑者の安全確保及び安全に維持管理するための修繕を行う。

２ 事業の概要

- | | |
|----------------------|-------|
| (1) 研修道場ガスメーター取替（法定） | ４３千円 |
| (2) 高圧受電設備関連修繕 | |
| ア 構内第一柱ＰＡＳ取替修繕 | ８８０千円 |
| イ 高圧負荷開閉器取替修繕 | ５２８千円 |
| ウ 変圧器絶縁油交換修繕 | ５１７千円 |



高圧受電設備



構内第一柱

所管部局（電話番号）	教育部海浜水族館（４８－３７６１）	継続
事業名	特別展開催事業	
会計科目	一般会計　１０款　５項　１０目　水族館費	
７年度事業費 （内は特定財源額）	５，９５７千円 （その他　６８０千円）	
ＳＤＧｓ	4 質の高い教育を みんなに  14 海の豊かさを守ろう  15 陸の豊かさを守ろう 	

１ 事業の目的

自然科学の普及啓発を推進することを目的に、特別展を開催し、時節のトレンドを意識したテーマや興味深い生態を持つ生物を展示する。特に、常設展示では取り上げにくい内容や長期飼育が困難な生物をテーマとし途切れなく話題を提供する。

２ 事業の概要

令和７年度の特別展は合計２回の開催を予定。

（１）夏の特別展

名 称：（仮称）源流をたどる ～水はどこからやってくる？～

会 期：令和７年７月１９日（土）～９月２８日（日）（予定）

会 場：水族館内特設会場

内 容：水文学的な内容を主軸として水の起源や循環、環境や生きものとの相互作用などを解説するほか、源流や水田の生きものを生息地ごとに分けて展示する。特別展の内容を通じて、来館者に水環境や水辺の生きものについて考える機会を提供する。

（２）冬の特別展

名 称：（仮称）飼育革命

会 期：令和７年１１月８日（土）～令和８年２月２３日（月祝）（予定）

会 場：水族館内特設会場

内 容：人類は、１万年以上前から動物を飼育してきた。飼育技術は日々進歩し、かつては飼育不可能だった生物も飼えるようになっている。「ろ過」「エサ」「水槽」などの技術革新について、実物や生体の展示を通じて紹介する。

所管部局（電話番号）	教育部海浜水族館（４８－３７６１）	継続
事業名	水族館費臨時事業	
会計科目	一般会計　１０款　５項　１０目　水族館費	
７年度事業費 （内は特定財源額）	６３，７４２千円 （その他　４７，７３１千円）	
S D G s	4 質の高い教育を みんなに 14 海の豊かさを 守ろう 15 陸の豊かさも 守ろう	

１ 事業の目的

施設の長寿命化および老朽化対策のため、施設及び各種設備の修繕を行うことにより、安心安全で快適な利用空間の維持を図り、引き続き「新しい人の流れづくり」および「学習施設としての機能強化」を推進していく。

２ 事業の概要

- (1) 水族館２階展示エリア改修施工業務委託 ５３，９００千円

老朽化に伴って令和６年度に作成した実施設計を受けて、子育て世代が安心安全に過ごしながら学べる空間づくりを目指し展示改修を実施する。

- (2) 置き水槽改修工事設計業務委託 ２，３００千円

設置から４０年以上が経過し老朽化が進む展示水槽を撤去して、展示内容の刷新を図るための設計業務を行う。

- (3) ２階展示エリアＬＥＤ照明器具交換工事 ５，７６４千円

施設全体照明のＬＥＤ化を進める上で、２階展示エリア改修を行うタイミングに併せ、先行して照明器具交換工事を実施する。



２階展示エリア



置き水槽

所管部局（電話番号）	教育部藤井達吉現代美術館企画業務係 （４８－６６０２）	継続
事業名	企画展開催事業	
会計科目	一般会計 １０款 ５項 １１目 美術館費	
７年度事業費 （内は特定財源額）	５７，７２１千円 （その他 １１，０４４千円）	
SDGs		

１ 事業の目的

美術の様々な領域を視野に入れた企画展を開催し、市民の芸術文化の向上を支援する。また、子どもたちの豊かで未知なる感性を伸ばし未来を見据える力を育てる。企画展ごとに、関連した講演会、ワークショップを開催し教育普及を図る。

２ 事業の概要

令和７年度は美空間への散歩展、橋口五葉のデザイン世界展、川端龍子展、吉岡弘昭展の開催を予定する。また、引き続き市内小中学校の児童生徒の鑑賞授業を計画する。

（１）特別展

ア テーマ 「美空間への散歩 ―ア♡ ラ♡ カ♡ ル♡ トー―」

イ 会 期 令和７年４月１日（火）～５月１１日（日）【３６日間】

ウ 内 容 当館は藤井達吉を中心とした日本近現代美術や郷土の作家の作品をメインにコレクションを形成しています。本展では、令和６年度に収集された作品から約 150 点をご紹介します。



森田恒友《漁夫の家族》1912 年
碧南市藤井達吉現代美術館蔵

（２）特別展

ア テーマ 「橋口五葉のデザイン世界―夏目漱石本の装幀から新板画へ―」

イ 会 期 令和７年７月２３日（水）～８月３１日（日）
【３５日間】

ウ 内 容 初期の絵画をはじめ、「吾輩ハ猫デアル」など書籍の装幀や挿絵、素描や木版画、さらに復刻された浮世絵（新板画）などを一堂に展示します。夏目漱石との深い親交にも焦点を当てながら、洒



橋口五葉《化粧の女》1918 年
鹿児島市立美術館蔵

脱なデザイン世界を中心に橋口五葉の多彩な創作活動を紹介することで、その魅力に迫ります。

(3) 特別展

ア テーマ 「川端龍子展」

イ 会 期 令和7年9月13日（土）～11月3日（月・祝）【45日間】

ウ 内 容 圧倒的なスケールで超大作を生み出し、画壇に旋風を巻き起こした日本画家・川端龍子。時代性を感じさせるテーマを巨大なスケールで描き、それまでの床の間芸術とは異なる新しい日本画のスタイルを確立させました。本展は、50年以上にわたった龍子の画業を紹介し、その魅力に迫ります。



川端龍子《爆弾散華》1945年
大田区立龍子記念館蔵

(4) 特別展

ア テーマ 「吉岡弘昭展」

イ 会 期 令和7年11月15日（土）～12月21日（日）【32日間】

ウ 内 容 名古屋市を拠点に活動する画家・吉岡弘昭の回顧展。本展では、初期の油彩作品から諧謔的な表現により独自の作品世界を切り拓いた版画・水彩画、新作に至るまで、約60年に及ぶ吉岡の画業を総覧します。



吉岡弘昭《GON & BEN
(YELLOW)》1976年 作家蔵

(5) コレクション展（常設展）等

美術館を訪れる方々に藤井達吉の業績を広く紹介するため、またご寄贈いただいた藤井達吉作品を活用するため、特集テーマに沿って、館蔵する藤井達吉作品を中心にコレクションを5期に分けて展示します。

所管部局（内線番号）	教育部学校教育課指導係（内線 5 1 4）	継続
事業名	学校部活動地域移行支援事業（運動部）	
会計科目	一般会計 1 0 款 6 項 2 目 学校体育費	
7 年度事業費	1 0， 1 9 9 千円	
S D G s		

1 事業の目的

少子化が進み、学校部活動を従前と同様の体制で運営することが難しくなってきた中で、将来にわたって、生徒が継続的にスポーツ活動に親しむ機会を確保・充実することを目指し、まず、すべての運動部活動種目に専門性の高い指導者を配置すること（専門性の提供）と、学校の小規模化で運営できない種目をなくすこと（選択の拡大）を推進し、持続可能な部活動環境を整備する。

令和5年度から7年度までの3年間を、地域移行推進期間として休日の部活動について地域移行の取組を進めている最中である。令和7年度からは中学校において種目に応じて学区を越えた合同部活動を実施していく。

2 事業の概要

(1) 部活動地域講師の配置

各校の各運動部に2名程度配置する。

地域講師は、部活動顧問を補佐しながら運動指導を行う。

土日祝日長期休暇の活動日を中心に勤務（可能な場合は平日の活動日も勤務）する。

(2) スポーツ教室の開催

年4回程度、スポーツ経験豊かな選手や指導者を招いたスポーツ教室を開催する。

(3) 運動部活動地域移行検討委員会の開催

年3回検討委員会を開催し、地域移行の課題と解決方法について話し合う。

3 その他

スポーツ庁・文化庁合同で出された「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」（令和4年12月）において、令和5年度以降、休日における地域クラブ活動の環境の整備を推進し、学校部活動の地域連携、地域移行に取り組んでいくことが示された。それを受けて、子どもたちが自らの希望をあきらめることなく、今後もよりよいスポーツ環境で活動できるようにするため、また、持続可能な活動になることを目指して、本事業を展開する。

所管部局（内線番号）	教育部学校教育課指導係（内線 5 1 4）	継続
事業名	学校部活動地域移行支援事業（文化部）	
会計科目	一般会計 1 0 款 6 項 2 目 学校体育費	
7 年度事業費	2, 1 8 0 千円	
S D G s	4 質の高い教育を みんなに 	

1 事業の目的

少子化が進み、学校部活動を従前と同様の体制で運営することが難しくなってきた中で、将来にわたって、生徒が継続的に文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実することを目指し、専門性の高い指導を受けること（専門性の提供）と、学校の小規模化で希望するのに活動できない児童生徒をなくすこと（選択の拡大）を推進し、持続可能な部活動環境を整備する。

令和5年度から7年度までの3年間を、地域移行推進期間として休日の部活動について地域移行の取組を進めている最中である。

2 事業の概要

(1) 碧南市民吹奏楽団による訪問指導

吹奏楽部・金管クラブの指導を行う。

(2) 楽器塾の開催

ア 小学校への訪問指導

イ 碧南市出身の専門家による楽器の指導（サックス・トロンボーン・フルート・トランペット・ユーフォニウム）

(3) 文化部活動地域移行検討委員会の開催

年3回検討委員会を開催し、地域移行の課題と解決方法について話し合う。

3 その他

スポーツ庁・文化庁合同で出された「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」（令和4年12月）において、令和5年度以降、休日における地域クラブ活動の環境の整備を推進し、学校部活動の地域連携、地域移行に取り組んでいくことが示された。それを受けて、子どもたちが自らの希望をあきらめることなく、今後もよりよい環境で文化芸術活動ができるようにするため、また、持続可能な活動になることを目指して、本事業を展開する。

所管部局（電話番号）	教育部スポーツ課スポーツ係（４８－５３１１）	継続
事業名	碧南緑地ビーチスポーツ推進事業	
会計科目	一般会計　１０款　６項　３目　社会体育費	
７年度事業費 （内は特定財源額）	６，３４３千円 （その他　４，１３８千円）	
ＳＤＧｓ	3 すべての人に 健康と福祉を 4 質の高い教育を みんなに 17 パートナーシップで 目標を達成しよう	

１ 事業の目的

スポーツ実施率の向上及びビーチスポーツを通じて全国に本市を発信することを目的とし、スポーツ推進計画に掲げる元気ッス！運動の取り組みの一環として実施する。

２ 事業の概要

（１）ビーチバレーボール「ジャパンツアーサテライト碧南大会」の誘致・開催

ジャパンビーチバレーボールツアー（トップツアー）に次ぐ全国大会を誘致し、第２０回アジア競技大会のテスト大会として開催する（７年連続７回目）。

開催・設営委託料 ３００千円

（２）ビーチバレーボール中学生２人制全国大会「HEKINAN マンモスカップ」の開催

高校生以上の大会では２人制となることを見据え、中学生における２人制の全国大会を開催する（５年連続５回目）。また、会場の外では碧南の特産物を使った飲食ブースを設置するなど、賑わいの創出とビーチバレーの振興を図る。

開催・設営委託料 ２，４６４千円

小型備品 ５７０千円（テント、コートライン、ネット等）

（特定財源：スポーツ振興くじ助成金（補助率４／５）等 １，８２４千円）

（３）ビーチサッカー全国選抜大会「HEKINAN カップ」の開催

全国の各地域から選抜された男女の各チームが日本一をかけて戦う（８年連続８回目）。日本代表選手も参加し、令和６年度よりＵ－１２の部を新設し、さらなる活性化を図る。

開催・設営委託料 ２，８３９千円

消耗品 １７０千円

（特定財源：スポーツ振興くじ助成金（補助率４／５）等 ２，３１４千円）

所管部局（電話番号）	教育部スポーツ課スポーツ係（４８－５３１１）	継続
事業名	中学校部活動支援事業	
会計科目	一般会計　１０款　６項　３目　社会体育費	
７年度事業費 （内は特定財源額）	３，２６１千円 （その他　２７０千円）	
S D G s	3すべての人に 健康と福祉を 4質の高い教育を みんなに 17パートナーシップで 目標を達成しよう	

１ 事業の目的

中学校部活動の活動時間減少を補うため、市内中学校で部活動が実施されている運動種目について、学校時間外においても活動できる体制を整備し、中学生期における生徒のスポーツ活動の充実を図る。

２ 事業の概要

中学校の運動部活動の活動実態に合わせ、９月から翌年７月を活動期間とし、毎年７月に中学１・２年生の当該部活動に所属する生徒から参加希望者を募る。

【令和６年度の実施概要】

実施種目	サッカー	ソフト テニス	バスケット ボール	バレー ボール	卓球	軟式 野球	剣道	陸上
日時	水曜日	木曜日	木曜日	月曜日	月曜日	木曜日	月曜日	火曜日
	各種目平日夜間（１９時～２１時）の週１回、テスト週間等を除く							
場所	東中 グラウンド	中央中 テニスコート	新川中 体育館	南中 体育館	新川中 卓球場	新川中 グラウンド	南中 剣道場	豊田自動織機 グラウンド
参加者数	３０人	２５人	２８人	３２人	１５人	１７人	１１人	１１人
指導者数／回 （登録者数）	４人 （１２人）	４人 （１４人）	４人 （１０人）	４人 （１２人）	４人 （６人）	４人 （１６人）	４人 （４人）	４人 （４人）

※指導者は、スポーツ協会を通じて各種目の協会・連盟から推薦される者、部活動外部講師及び市内小中学校の教員で希望する者（指導者謝礼 ２，０００円／１回）

※参加者は、中学校部活動の各種目において活動している生徒のうち希望する者とし、参加者負担金として１，０００円／年を徴収する。



所管部局（電話番号）	教育部スポーツ課スポーツ係（４８－５３１１）	新規
事業名	アジア競技大会推進事業	
会計科目	一般会計　１０款　６項　３目　社会体育費	
７年度事業費 （内は特定財源額）	４，７７９千円 （県　１，０００千円　その他　１，０００千円）	
ＳＤＧｓ	3 すべての人に 健康と福祉を  4 質の高い教育を みんなに  11 住み続けられる まちづくりを  17 パートナーシップで 目標を達成しよう 	

１ 事業の目的

令和８年（２０２６年）に第２０回アジア競技大会のビーチバレーボール競技が碧南緑地ビーチコートで開催される予定であることから、大会の円滑な運営を支援するとともに、市独自の盛り上げ事業等を実施し、大会の機運醸成を図る。

２ 事業の概要

アジア競技大会推進事業委託料 ４，７７９千円

（特定財源：県及び県市町村振興協会補助金 ２，０００千円）

（１）実行委員会の設置・運営

スポーツ関係団体をはじめ、商工観光、国際交流等様々な分野の委員で構成する実行委員会を組織し、盛り上げ事業の企画運営及び啓発活動を実施する。また、SNSを活用したPRを実施する。

（２）シティドレッシング（街の装飾）の実施

大会をPRするのぼり旗等を市内各所に設置して大会をPRする。

（３）啓発物品の制作

啓発物品を制作し、市内外の様々なイベントでの啓発活動時に配布し周知を図る。

（４）市独自のPRイベントの開催

ビーチバレーボール競技や碧南緑地ビーチコートの魅力を発信するとともにアジア諸国への関心を高めるため、市独自のPRイベント（トークショー等）を開催する。

３ 第２０回アジア競技大会の概要

（１）期間

令和８年９月１９日（土）から１０月４日（日）までの計１６日間

（２）参加国数及び参加選手団人数

アジア・オリンピック評議会に加盟する４５の国と地域、最大１５，０００人

（３）実施競技数

４１競技